

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会 第1回馬術競技会運営委員会 議事録(概要)

1 日時

令和5年(2023年)3月22日(水曜日) 15:00 ~ 16:15

2 場所

三木ホースランドパーク 大会議室(兵庫県三木市別所町高木)

3 出欠状況(五十音順、敬称略)

出席：青木委員、赤松委員(川内野代理)、安藤委員(中西代理)、伊東委員、
浦瀬委員、門委員長、田所副委員長、永田委員、林委員、平山副委員長、
堀井委員、三宅委員、本岡委員、山崎委員
(委員定数14名中14名出席)

事務局：辻事務局長、他事務局職員6名

4 配付資料

別添のとおり

5 会議概要

会議の公開等について

- ※ 事務局より、「会議公開方針(案)」および「傍聴要領(案)」を説明
→ 原案どおり承認

【質疑・意見】

なし

報告事項(1) わた SHIGA 輝く国スポの概要、(2) わた SHIGA 輝く国スポ馬術競技会について

- ※ 事務局より説明

【質疑・意見】

なし

報告事項(3) いちご一会とちぎ国体馬術競技会開催状況報告

- ※ 事務局より説明

【質疑・意見】

なし

審議事項（１）わた SHIGA 輝く国スポ馬術競技会開催基本計画（案）について

※ 事務局より説明

→ 原案どおり承認

【質疑・意見】

<委員>

- ・ 佐賀国スポへの競技担当派遣は良い試みなので、是非やっていただきたい。
- ・ 観光おもてなしについて、三木市の観光 PR や滋賀の PR を行い、三木市だけではなく滋賀県からも来場してもらえるよう、大会を盛り上げてほしい。
- ・ リハーサル大会について、国体のリハーサル大会は、競技会運営を担う実行委員会（行政）のリハーサルになる。馬や選手をどのように集めるかなど、佐賀でも課題だが、一緒に検討を。
- ・ 施設について、去年の栃木国体は Wi-Fi がなく苦労した。緊急時の連絡や NF の情報収集など、Wi-Fi がなければ何もできない。Wi-Fi 設置の検討を。

<事務局>

- ・ 佐賀国スポへの派遣は、前向きに考えている。現場で気づくことが沢山ある。新たな発見をもとに滋賀国スポをより良いものにしたい。
- ・ 滋賀国スポの馬術競技を三木市で行うので、三木市の皆さんに喜んでいただきたいし、滋賀県の皆さんにも馬術競技の楽しさを味わっていただきたいので、しっかりと広報 PR を行い、みんなが喜ぶ大会となるよう努力していきたい。
- ・ リハーサル大会については、どのような大会にすれば良いか我々では判断できない。競技団体の皆さんや佐賀県と協議しながら進めてまいりたい。
- ・ Wi-Fi は必須の時代となっている。競技結果はスマホで確認する時代である。そのような点も心がけながら準備を進めたい。

<委員>

- ・ 栃木国体では医師が 2 名常駐していたようだが、必ず 2 名必要か。
医師の働き方改革があり、時間外の労働がかなり制限され、どこの病院も医師不足になっている。滋賀国スポは平日 5 日間開催であり、医師もそれぞれの医療機関に勤めているため、国スポに出せるかどうか問題になってくる。
絶対に 2 名必要ということであれば、何とか集めるが。

<事務局>

- ・ 競技会場の特徴や過去大会での体制も踏まえ、相談しながら決めていきたい。

<委員>

- ・ 国体のメディカルにかかる基準を熟知しているわけではないが、日本馬術連盟が実施している公認競技会では、医師の競技会場への臨場をメディカルサービスと呼んでおり、医師でも看護師でも良い。三木ホースランドパークで兵庫県馬連主催競技会を行うときは、看護師に臨場を依頼している。
- ・ 三木ホースランドパークは、屋外の競技場と屋内の競技場との中間に救護室があり、ロケーション的には非常に良い。また、救護室にはベッドがあり簡易な薬剤もあるが、

何か重大なことが発生したときは、三木ホースランドパークで処置をするのは無理である。先日三木ホースランドパークで競技会を行ったが、二人続けて落馬し、二人続けて救急車が出動した。一人は脳震盪、一人は複雑骨折であった。

- ・ 通常の競技会と国体では、出場者のレベルが異なるが、過去国体でも救急車が出動することがあった。
- ・ 国体の基準・規則に反しないのであれば、ドクターあるいはナースの臨場について柔軟に考えればどうか。

<委員>

- ・ 医師2名が必ず必要なのであれば、確保するよう努める。

<委員>

- ・ 落馬事故で脳震盪を起こした場合、継続して競技に出場して良いか、医師に判断をしてもらう場合がある。また、選手や監督以外の一般観覧者の方などに何かあった場合、一人の医師や看護師が対応していると、新たに事故等があった際に対応できない、ということが、実際に全日本大会でもあった。
- ・ 栃木国体において現場の看護師から、できれば2名置いて欲しい、という意見もあった。
- ・ 競技期間中、どのような事故が起こるか予測できないので、事務局と十分相談しながら、安全・安心で適切な対応がとれる体制を作っていきたい。

<委員長>

- ・ 十分連携して進めて欲しい。

審議事項（2）わた SHIGA 輝く国スポ馬術競技会開催準備総合年次計画（案）について

※ 事務局より説明

→原案どおり承認。

【質疑・意見】

なし

以上